

【学校教育目標】 夢に向かって 自ら学ぶ 豊かで たくましい生徒

黒西中だより

<http://kuronishichu.style.cocacn.jp/>

心のホット相談室

TEL 048-768-5454

TEL 048-764-1110

第 10 号

令和3年1月8日

生徒数	1年 107名	3学級
	2年 92名	3学級
	3年 105名	3学級
	4組 1名	1学級
合計	305名	10学級

「品格ある学校」づくりを目指して

— 初日の出に想う —

校長 青野 保



【本校屋上からの初日の出】

校庭で、水仙の花が咲き始めました。コブシや梅の蕾も少しずつ大きくなり、桜の木にも小さな蕾がついています。自然は着実に春の準備を進めています。

皆様、明けましておめでとうございます。大きな事故もなく冬休みを終え、3学期をスタートできましたことを心から喜んでいます。

また、新年を迎えてもなお新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、感染症対策に懸命に取り組んでおられる医療従事者をはじめ多くの人々に感謝するとともに、私たちが感染防止に一層気を引き締めていきたいと思ひます。

元旦、教頭とともに本校屋上から初日の出を拝みました。富士山その上空の居待月（いまちづき）に対峙して、ほとんど無風の中、力強く昇る太陽を見ながら2021年（令和3年）の黒浜西中学校経営・運営に向け決意を新たにしたところです。

強く心にあつたのは、「品格ある学校づくり」です。

「品格」とは何か。ある辞書では、「その人やその物に感じられる気高さや上品さ。品位。」と定義されています。私は、「物事の本質は何かを突き詰めて考え、様々な角度から見て判断したり決断したりする、これを繰り返すことによって醸し出されるオーラのようなもの」と考えています。学校における様々な活動を「例年こうだから…」や「理由はわかりませんが…」、「なんとなく…」などで済ませることなく、突き詰めて考えた上で実行・運営していきたいと思ひます。このような「品格ある学校づくり」には、職員、生徒そして保護者の皆様とともにその本質を常に問い続け、考えを共有していくことが不可欠であるとも考えています。難しい課題であるとは思ひますが、お力添えを賜りますようお願いいたします。

年が明けても先行き不透明な状況が続きますが、教育を止めることは許されません。このことを胸に、「花には水を、人には言葉を」を信条として、子供たちが豊かな学校生活を送ることができるよう全力で取り組んでまいります。皆様には、昨年までと変わらない御支援・御協力をお願いいたします。



【木工室前に咲く水仙】